

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもさぼーとセンター きらめき北谷				公表日	R8年 3月 22日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・使っスペースをスタッフ間で相談しながらうまく使っている。	・少し狭く感じる時もある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	2	・特にありません。	・利用人数によっては不足していることがある。 ・適切ではあるが、職員の急な休みによっては不足気味になる時もある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	・あえて段差や中二階構造とし、運動できる作りになっている。特に支障はきたしていない。 ・子供にわかるよう視覚支援を取り入れる。活動スケジュールをボードを用意し視覚化している。	・特にありません。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・定期的にメンテナンスをしている。	・特にありません。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・個室やスヌーズレン室を設けている。 ・必要に応じて職員間で相談して利用できるようにしている。	・活動によって使い分ける事が出来る個室があるとより良い。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・活動の振り返りを全体で行なっている。 ・事業所評価の時期に行なっている。	・特にありません。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・アンケートを設けている。	業務改善に繋がっていると思うが、それに対する記録などが無いため、どの程度ご意見に対応できているか判らないと感じる事がある。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・半期毎に面談がある。 ・事業所会議などを行なっている。	・特にありません。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	・社内監査の機会が設けられている。	・外部評価の機会が少ない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・受講のタイミングは個々に任されている。	・特にありません。	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	・行動観察、保護者からの聞き取り、本人との面談でアセスメントを取っている。	・フォーマルなアセスメントの使用は今後の課題。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	・会議などでも確認しながら行っている。	・特にありません。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・公園遊びやネイチャーピング、子ども達で計画したお楽しみ会など、実態に応じて取り組んでいる。	・特にありません。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	6	0	・振り返りを行ない、活動の改善、児童の様子、対応について共通確認している。	・特にありません。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	・工作、ルールのある遊び、地域の公園遊び、自由遊び(リラックス出来る環境)を活動に取り入れている。	・特にありません。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	・心がけている。	・地域と関わる機会は作る事が出来たが、医療へのハードルは高い。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	・保護者を通して確認、連絡を行なっている。 ・保護者や児童経由は多いが、モニタリング時に確認などを行っている。	・特にありません。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・心がけている。	・特にありません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	・特にありません。	・対象者がまだ居ない。該当する際は情報提供を行なう。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	・特にありません。	・地域にセンター自体が無い。 ・研修を受ける時間が無いように思う。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	・特にありません。	・これから設けていきたい。 ・なかなか活動に取り入れる機会が無かった。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	・児童部門より副部門長が参加。	・参加しているかわからない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・送迎時やLINEでのやり取りで共通理解に努めている。	・特にありません。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	・町が行うプログラムへ案内している。	・特にありません。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	・特にありません。	・利用開始前に行なっているが、年に1回でも説明会があると親切かとは思っている。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・月に1回療育参観日を設けている。 ・LINEや面談で相談に応じている。	・特にありません。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	1	・療育参観日で交流できるようにしている。	・今後、保護者会の機会を設けていきたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・LINEを活用している。	・定期的に行いたい気持ちはあるが、難しい場合もある。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	・夏祭りイベントへの招待。 ・保育所への声掛けを行なっている。	・特にありません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・食事やおやつ提供は行なっていないが、クッキング活動の際は都度保護者に確認している。	・特にありません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・会議で職員間の共通確認を行なっている。	・特にありません。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・研修の機会がある。	・特にありません。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	・特にありません。	・特にありません。